

2 0 2 7 年 度

学部第 3 学年

社会人編入学試験要項

大 谷 大 学

入学試験に関する個人情報の取り扱い

本学では、入学試験に関する個人情報について、細心の注意を払い、以下のとおり取り扱っています。

◎個人情報の利用目的

入学試験の実施にあたって、本学が取得した志願者の住所、氏名、入学試験の成績等の個人情報は、入学試験の実施、志願者への諸連絡、合格発表等の通知、アンケート調査、個人を特定しない統計処理に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

◎委託に関する事項

本学は、業務の遂行上、上記の業務を業者に委託することがあります。この場合、個人情報の守秘義務を遵守するとともに、個人情報の安全管理措置を徹底いたします。

CONTENTS =====

1. 学科・コース・募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日	1
4. 試験科目	1
5. 試験時間	1
6. 試験場	2
7. 出願手続	2
8. 試験当日に関する注意	3
9. 合格発表	3
10. 入学手続	3
11. 学校納付金	4
12. 出願書類記入上の注意	5
13. 志願票等記入要領	5
14. 障がい等のある方への受験上の配慮	6
15. 外国人留学生の出願	6
16. 単位認定	6
17. その他	7

=====

1. 学科・コース・募集人員

学 部	学 科	コ ー ス (注)	募集人員
文 学 部	真 宗 学 科	思想探究、現代臨床、国際	若 干 名
	仏 教 学 科	現代仏教、仏教思想	若 干 名
	哲 学 学 科	哲学・西洋思想、心理学・人間関係学、倫理学・公共哲学、宗教学・死生学	若 干 名
	歴 史 学 科	日本史、世界史、歴史ミュージアム、京都探究	若 干 名
	文 学 学 科	日本文学、現代文芸	若 干 名
社 会 学 部	現 代 社 会 学 科	現代社会学	若 干 名
	コミュニティデザイン学科	地域政策学、情報メディア	若 干 名
国 際 学 部	国 際 文 化 学 科	英語コミュニケーション、欧米文化、アジア文化	若 干 名

(注) 募集は各コース単位で行います。

※社会学部コミュニティデザイン学科社会福祉学コース、教育学部の募集は行いません。

2. 出願資格

入学年度の4月1日までに2年以上の社会経験を有する者で、次の各号の条件のいずれかに該当している者

- (1) 大学、短期大学、専門職大学、専門職短期大学又は高等専門学校を卒業した者若しくは卒業見込みの者並びに前期課程及び後期課程に区分している専門職大学の前期課程を修了した者
- (2) 大学又は専門職大学において第2学年を修了した者又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者又は修了見込みの者で、学校教育法第90条第1項に定める大学入学資格を有する者
- (4) 文部科学大臣の定める基準を満たす高等学校の専攻科又は中等教育学校の後期課程の専攻科を修了した者若しくは終了見込みの者で、学校教育法第90条第1項に定める大学入学資格を有する者
- (5) 文部科学大臣の規定により、前各号と同等以上の学力があると認められた者

※上記の社会経験とは、大学卒業後の企業への就業経験の有無を問わず、家業専従者など広く社会人一般を対象とします。ただし、**社会人のための特別な課程(コース)・授業科目及び時間割は設けていません。**

3. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
9月18日(金) 〃 10月2日(金) ＜締切日消印有効＞	10月18日(日)	10月26日(月)	11月30日(月) ＜締切日消印有効＞

4. 試験科目

＜小 論 文＞

全コース共通問題 試験時間：60分 配点：100点

＜面 接＞

面接の順番は、試験当日にお知らせします。

※2026年度版の過去問題集を同封しています。それ以前の過去問題集が必要な方は、入学センターで閲覧・貸出等を行うことが可能です。

5. 試験時間

時 間	12 : 15	12 : 30 ～ 13 : 30	15 : 30 ～
科 目	入 室	小 論 文	面 接

6. 試験場

大谷大学（京都市北区小山上総町）

- (1) 試験場への交通機関については、裏表紙を参照してください。
- (2) 自家用車による来場は禁止します。

7. 出願手続

(1) 出願方法

出願は郵送に限ります。窓口受付はいたしません。以下(2)の出願書類を整えて、同封の出願用封筒に入れ、必ず**簡易書留・速達**にて、出願期間内に郵送してください。

(2) 出願書類及び入学検定料

	提出書類	内容
1	志願票等	本学所定用紙 ※5ページの「12. 出願書類記入上の注意」及び「13. 志願票等記入要領」を熟読のうえ記入
2	卒業(見込)証明書 退学証明書 在学証明書	卒業(見込)者は卒業(見込)証明書、4年制大学に2年以上在学し62単位以上修得した後に退学した者は退学証明書、4年制大学に2年以上在学し途中転学する者は在学証明書、その他の者は在籍期間を証明する書類 ※いずれも3ヵ月以内に作成したもの（コピー不可）、大谷大学短期大学部・大谷大学出身者は提出不要
3	成績証明書	出身大学長が作成し <u>厳封したもの</u> ①在学中の者は本年度履修中の科目を確認できる書類（単位修得見込証明書）も提出 ②専修学校出身者は、「授業時間数による成績証明書」と「単位数による成績証明書」の両方を提出 ※いずれも3ヵ月以内に作成したもの（コピー不可）、大谷大学短期大学部・大谷大学出身者は提出不要
4	写真	上半身、脱帽、正面向（タテ4cm×ヨコ3cm）で出願時から3ヵ月以内に撮影されたもの ※裏面に志願者名を記入のうえ副票〔B票〕に貼付（カラー写真に限る。スナップ写真は不可）
5	志望理由書	本学所定用紙 ※本人自筆のものを提出（鉛筆での記入可）
6	入学検定料	35,000円 ※入学検定料の納入は、 銀行振込に限ります 。最寄りの金融機関（都市銀行・地方銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合等）から 電信扱い で振り込んでください（京都銀行の本・支店では、振込手数料が無料です）。 ① 志願票A～Dに必要事項を記入のうえ、各票を切り離さずに入学検定料を添えて、金融機関の窓口へ提出してください。 ② 振り込み後に、B・D票に取扱銀行の収納印があるかどうか確認してください。 ③ 副票〔B票〕に取扱銀行の収納印がないものは、入学検定料未納と判断し受け付けられません。

(3) 出願についての注意

- ① 複数の短期大学・大学を卒業（見込み）の場合は、全ての卒業（見込み）証明書、成績証明書を提出してください。
- ② 出願書類の提出及び入学検定料の振込が出願期間内に行われた場合に限り、受け付けます。
- ③ 出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格を取り消すことがあります。
- ④ いったん受領した出願書類及び入学検定料は、理由に関係なく返還しません。

(4) 受験票の送付

受験票は試験日の5日前までに送付予定です。

8. 試験当日に関する注意

【試験室への入室・退室】

- (1) 12:00までに試験場に集合し、受付で「試験室一覧表」を受け取って入室してください。
- (2) 受験票・筆記用具を必ず携帯してください。
- (3) 試験開始後20分以上遅刻した場合には受験を許可しません。また、試験開始後30分を経過しないと退室できません。

【試験時の注意】

- (1) 受験票は机上に受験番号が見えるように提示してください。
- (2) 携帯電話等の電子機器類は時計として使用できません。試験室に入室する前に必ず電源を切り、カバン中にしまってください。
- (3) 試験時間中に机の上に置ける持ち物は、受験票の他に黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、シャープペンシルの芯、時計（アラーム機能は解除すること）、メガネ、ティッシュ（包装用の袋や箱から中身のみを取り出すこと）です。これ以外の持ち物は、カバンの中にしまってください。
- (4) 下敷きは試験監督員の許可を得たうえで使用してください。
- (5) 試験時間中に、カンニングペーパー、教科書・参考書、他の受験者の答案を見ることや他の人から答えを教わること、その他、使用を禁止している持ち物を発見した場合や試験監督員の指示に従わない場合等は、不正行為として扱います。
- (6) 不正行為者には退室を命じ、失格とします。
- (7) 論文用紙に受験番号を正確に記入してください。氏名を記入してはいけません。万一、氏名を記入した場合は失格となります。
- (8) 試験中に発病その他不測の事態が生じた場合は、試験監督員に申し出て、その指示に従ってください。
- (9) 試験問題及び論文用紙の持ち帰りは厳禁です。

9. 合格発表

合格発表日 2026年10月26日（月）

- (1) 合否結果は、合格発表日付で志願者全員に郵送（速達）にて通知します。また合格者へは「合格通知書」及び「入学手続書類」を郵送します。
- (2) 合否について本学への電話・郵便・メール等による問い合わせには、一切応じられません。
- (3) 各自の受験番号については、むやみに他人に知らせないなど、取り扱いには十分注意してください。

10. 入学手続

入学手続締切日・・・・・・2026年11月30日（月） <締切日消印有効>

- (1) いったん受領した書類は、理由に関係なく返還しません。
- (2) 入学手続を完了しなかった場合は、入学の意思がないものと判断します。
- (3) 手続期間経過後の手続は、理由に関係なく受け付けられません。
- (4) すべての入学手続を完了した後、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、入学センターまで電話連絡のうえ、2027年3月31日（水）15：00まで（提出書類必着）に辞退願を提出してください。所定の手続を完了されると、入学時納入金額から入学金を差し引いた金額（授業料、施設費、その他の費用）を返金します。なお、前記の期限を過ぎた願出については返金いたしません。

11. 学校納付金〔2027年度〕

●文学部・社会学部・国際学部

区分	納入科目	初年度納付金			第4年次納付金（予定）		
		入学時	後期	年額	前期	後期	年額
学費	入学金	250,000	—	250,000	—	—	—
	授業料	420,000	420,000	840,000	420,000	420,000	840,000
	施設費	50,000	50,000	100,000	150,000	150,000	300,000
	小計	720,000	470,000	1,190,000	570,000	570,000	1,140,000
その他の費用	大谷学会費	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000
	学生会入会金	1,000	—	1,000	—	—	—
	学生会費	2,500	2,500	5,000	2,500	2,500	5,000
	教育後援会費	15,000	15,000	30,000	15,000	15,000	30,000
	同窓会入会金	—	—	—	—	5,000	5,000
	同窓会終身会費	—	—	—	—	30,000	30,000
	小計	19,500	18,500	38,000	18,500	53,500	72,000
合計		739,500	488,500	1,228,000	588,500	623,500	1,212,000

（注）（1）上記の学費の額は、改定することがあります。

- （2）大谷大学・大谷大学短期大学部からの編入学者は入学金を50,000円減額（250,000円→200,000円）し、学生会入会金を不要とします。九州大谷短期大学からの編入学者は入学金を50,000円減額します。
- （3）卒業年次の後期には、同窓会入会金（5,000円）と終身会費（30,000円）の納入が必要となります（大谷大学・大谷大学短期大学部出身者を除く）。
- （4）教員免許状・学芸員資格等を取得希望の方は、指定された時期に実習費等の納入が必要となります。
- （5）外国人留学生の方は、教育後援会費を不要とします。

高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金＋授業料等減免 ※多子世帯への授業料等無償化含む）

大谷大学は、「高等教育の修学支援新制度（以下、「本制度」という）」の対象校に認定されています。本制度を希望する方は、入学後、学内で開催する以下の説明会に必ず出席し、所定の手続きを行ってください。

▼対象および説明会

- ①入学前に「予約採用」が決定した方 → **予約採用候補者向け説明会**
 ②入学後に「新規出願」を希望する方 → **新規出願説明会**

【大谷大学における授業料等減免の取扱い】

- ・入学手続き時に、学校納付金（入学金・前期授業料等）を納入期日までに全額を納入してください。所定の期日までに納入がない場合は、入学が認められませんのでご注意ください。
 - ・入学後、認定された支援区分に応じた入学金及び前期授業料の減免額を還付いたします。
- ※後期以降については、所定の学校納付金より授業料減免額を差し引いた金額（授業料・施設費・その他の費用）を納入いただきます。

▼本制度の概要については、文部科学省ウェブサイト「高等教育の修学支援新制度」

（https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/）をご確認ください。

右記のQRからもアクセス可能です。



12. 出願書類記入上の注意

- (1) 文字等は楷書、数字は算用数字で、黒のボールペンを用いて記入してください。消せるボールペン、鉛筆（シャープペンシルを含む）は使用しないでください（ただし、志望理由書は鉛筆での記入可）。
- (2) 自筆で正確に記入してください。故意に虚偽の記入をした場合は、入学を取り消すことがあります。
- (3) 志願票、副票の志望コース欄の記入は、それぞれ異なることのないように注意してください。万一、異なった記入があった場合、受付に際しては志願票の記入を優先します。
- (4) いったん受領した出願書類の記入事項の変更は認めませんので、注意して記入してください。

13. 志願票等記入要領

(1) 志 願 票 [A票]

①志望コース

志望するコースの番号を枠内に記入してください。

②氏 名

氏名欄は、（姓）と（名）の欄に分けて正確に記入してください。

この氏名は、入学後の学生証・各種証明書等に使用しますので、表記・文字に誤りのないように記入してください。ただし、電算処理の都合により、記入された文字で表記できないことがあります。本学では俗字等をJIS第2水準までの漢字に置き換えて使用することがあります。

（例：吉→吉、高→高、崎→崎 など）

③性 別

該当する番号を枠内に記入してください。

④生年月日

生年は、西暦年で記入してください。

⑤出身大学等

出願資格に該当する最終学歴（見込みを含む）を記入してください。設置欄は、該当する番号を枠内に記入してください。名称等欄は、項目にしたがって省略せず、正確に記入してください。

⑥卒業・退学年月

卒業・修了・退学年は、西暦年を記入してください。月は、3月卒業・修了・退学（見込）者は「3」と記入し、9月卒業・修了・退学者は「9」と記入してください。

⑦卒業・退学有無

該当する番号を枠内に記入してください。4年制大学の第2学年以上の退学の場合は、「4.（ ）」内に該当する学年を記入してください。

⑧学生番号

本学出身者は在学時の学生番号を記入してください（ハイフンは省略）。

⑨出身大学等での外国語科目・単位数

出身大学等で履修した外国語科目名とその単位数（教養に該当するもの及び専門に該当するものいずれも含む）を、該当欄に記入してください。

*単位認定については、6ページの「16. 単位認定」を参照してください。

⑩出願区分

該当する番号を枠内に記入してください。

⑪学 歴

高等学校等卒業から出願資格に該当するまでの学歴を西暦年で記入してください。（ ）内には、「在学中」・「卒業」・「修了」・「退学」・「その他」のうちのいずれかを記入してください。

⑫職 歴

過去に就労した経験がある場合又は在職中の場合は西暦年で記入してください。（ ）内には、「在職中」・「退職」・「その他」のうちのいずれかを記入してください。

⑬本人現住所

この欄に記入された住所に「受験票」等を郵送しますので、本人の現住所を正確に記入してください。都道府県コード欄には下表の都道府県コード表によりコード番号を記入し、都道府県名欄には漢字で記入してください。番地欄は、丁目・番地・号を省き、ハイフンでつないでください。マンション名・方書等欄には、団地名・マンション名・部屋番号・方書等を記入してください。電話番号は、携帯電話など、日中連絡のつきやすい番号を市外局番から記入してください。

*出願後、都合により住所変更がある場合は、入学センターまで申し出てください。

【記入例】

1丁目2番34号 → 1-2-34
大谷マンションA棟6号 → 大谷マンションA-6

【都道府県コード表】

01 北海道	11 埼玉県	21 岐阜県	31 鳥取県	41 佐賀県
02 青森県	12 千葉県	22 静岡県	32 島根県	42 長崎県
03 岩手県	13 東京都	23 愛知県	33 岡山県	43 熊本県
04 宮城県	14 神奈川県	24 三重県	34 広島県	44 大分県
05 秋田県	15 新潟県	25 滋賀県	35 山口県	45 宮崎県
06 山形県	16 富山県	26 京都府	36 徳島県	46 鹿児島県
07 福島県	17 石川県	27 大阪府	37 香川県	47 沖縄県
08 茨城県	18 福井県	28 兵庫県	38 愛媛県	99 外国
09 栃木県	19 山梨県	29 奈良県	39 高知県	
10 群馬県	20 長野県	30 和歌山県	40 福岡県	

⑭緊急連絡先（父母等）氏名・本人との関係・電話番号

緊急の連絡に利用しますので、緊急連絡先の氏名・本人との関係及び電話番号を記入してください。

(2) 副 票 [B票]

志望するコース・氏名（フリガナ）・性別・生年月日（西暦年）を記入してください。写真の裏面に志望するコース・氏名を記入のうえ所定の欄にのりづけしてください。

(3) 入学検定料振込依頼書 [C票]

入学検定料振り込み後、取扱銀行が保管するものです。志願者（依頼人）欄に氏名（カタカナ及び漢字）・住所及び電話番号を記入してください。

(4) 入学検定料領収書 [D票]

氏名を記入してください。本票は、入学検定料の領収書に代わるものです。入学検定料振り込み後、切り離して大切に保管してください。

14. 障がい等のある方への受験上の配慮

受験に必要な配慮（別室受験、試験時間延長、点字受験等）について相談を受け付けています。出願の2ヵ月前を目途に入学センターまでご連絡ください。なお、入試制度により配慮内容が異なりますので、受験の都度申し出ていただく必要があります。また、入学後の学生生活や支援内容について不明な点は早めにご相談ください。

15. 外国人留学生の出願

外国人留学生は確認事項が別途ありますので、出願前に入学センターまでご連絡ください。

16. 単位認定

出身大学（短期大学）高等専門学校及び専修学校の専門課程又は高等学校の専攻科及び中等教育学校の後期課程の専攻科の課程（以下「大学等」という。）で修得した科目・単位は60単位を上限とし、本学の科目区分と内容に基づき、以下の基準によって、入学時に認定を行います。

〔共通基礎科目〕

(1) 総合科目 「人間学Ⅰ」

大谷大学短期大学部出身者で＜共通科目＞「仏教と人間Ⅰ」2単位および＜自由科目＞「仏教と人間Ⅱ」2単位を修得している場合は、「人間学Ⅰ」4単位を認定。

(2) 大学導入 「学びの発見」2単位、「ICT入門」2単位を認定。

(3) 必修外国語

出身大学（短期大学）等で、当該科目を修得している場合は、「英語Ⅰ」4単位、「英語Ⅱ」4単位、「初修外国語Ⅰ」4単位、「初修外国語Ⅱ」4単位まで認定することができる。

(4) 選択外国語

(3) の必修外国語で認定した科目を除いて、認定総単位数が 60 単位を超えない範囲で認定。

[学科専門科目]

(1) 「演習Ⅰ」4 単位を認定。

[現代総合科目]

【文 学 部】各系列 4 単位、計 12 単位を認定。

【社会学部】各系列 2 単位、計 6 単位を認定。

【国際学部】各系列 4 単位、計 12 単位を認定。

[自己選択科目]

認定総単位数が 60 単位を超えない範囲で認定。

[注] (1) 出身大学等以外に、大学又は短期大学の科目等履修生として修得した単位がある場合、外国語技能検定試験で所定の級位・得点がある場合は、認定の対象とします。

ただし、認定できる単位数は、編入学時の単位認定と合わせて 60 単位までです。認定基準や申請期間については、必ず入学時の説明会・掲示等にて確認してください。

(2) 以前に本学で「人間学Ⅰ」4 単位、「人間学Ⅱ」4 単位を修得している場合は、それぞれ 4 単位を認定することができます。

(3) 認定科目・単位数が少ない場合は、第 3 学年に編入学を許可されても、2 ヶ年で卒業するためには相当の努力が必要であることをあらかじめ了承してください。

(4) 諸課程（免許・資格）の科目は、卒業単位として認定することができません。

ただし、卒業単位とは別に諸課程の科目として認定を希望する場合は、入学時の説明会・掲示等にて、詳細、申請期間を確認してください。

17. その他

試験当日の注意事項や緊急の連絡事項は、本学WEBサイトでお知らせいたします。受験票が届きましたら、受験前に必ずWEBサイトを確認してください。

大谷大学ホームページ「受験生の方へ」

<https://www.otani.ac.jp/admission/>



